全国スポーツ推進委員研究協議会 （Ver2021）

一般社団法人 東京都スポーツ推進委員協議会情報委員会 作成

回	年月日	場 所	研究・大会テーマ	講演 講演 講演会 シンポジウム	第1分科会	第2分科会	第3分科会	第4分科会	参加人数（東京）
63	R4.11.17～18 中 止	滋賀県	YMT ツーナイト						
62	R3.11.18～19 中 止	佐賀県	SAGAサンライズパール総合体育館	中 止 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため）					
61	R2.11.12～13 中 止	栃木県	宇都宮市・ブレックスアリーナ他	中 止 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため）					
60	R1.11.14～15	三重県	津市産業・スポーツセンター サオリーナ	「スポーツ・イン・ワイフ(ママ)を目指して」～これから(実者)な社会の実現に向けて～ 【心で充る】 一瀬方利恵(横浜DeNAランニングクラブ エグゼクティブアドバイザー)	【新たな時代のスポーツ文化の確立に向けて】 ヒューゲイネーター>>>

38	H9.11.6～7	熊本県	熊本市・熊本県総合体育館／熊本総合考給合協社センター	－	文部省説明【スポーツ行政の課題と関望】 鈴木 康 特別講演【私の野球人生】 古葉竹識（プロ野球評論家）	<会場発表>（抜粋） ＜司会＞ 八代 勉（筑波大学教授） ＜発言者＞ 大場義輝（岡山大学教授） 山口泰雄（神戸大学教授） 福岡 敷（熊本県教育委員会体育保健課長） 三浦房枝（神奈川県伊勢原市体育指導委員協議会女性委員会委員長）	＜人口20万人以上＞ ＜実践発表者＞ 中村志信（熊本県熊本市体育指導委員） 川波憲子（福岡県久留米市体育指導委員） 福岡 敷（熊本県教育委員会体育保健課長） 八代 勉（前掲） 吉田亮治（佐賀県体育指導委員協議会会長） 東喜美雄（鹿児島県教育委員会保健体育課課長）	＜人口7万人以上～20万人未満＞ ＜実践発表者＞ 町田謙二（熊本県人代市体育指導委員） 中村 正（宮崎県延岡市体育指導委員） ＜助言者＞ 大場義輝（前掲） 本嶋小夜子（熊本県体育指導委員協議会副会長） 土谷忠昭（大分県教育委員会保健体育課課長）	＜人口2万人以上～7万人未満＞ ＜実践発表者＞ 八反 剛（大分県日出町体育指導委員） 熊本孝博（熊本県松橋町体育指導委員） ＜助言者＞ 山口泰雄（前掲） 山崎直隆（沖縄県体育指導委員協議会会長） 原 宮之（長崎県教育委員会保健体育課課長）	＜人口2万人未満＞ ＜実践発表者＞ 仲栄真盛一（沖縄県北谷町体育指導委員） 井 信子（熊本第一ロッテ町体育指導委員） ＜助言者＞ 三浦房枝（前掲） 高橋 章（宮崎県体育指導委員協議会会長） 田代久義（福岡県教育委員会指導第一部スポーツ課	4553名 (61名)
37	H8.11.12～13	神奈川県	横浜市・国立横浜国際会議場／コロッパ・グランドインターコンチネンタルホテル／はまぎんホール	全国体育指導委員連合設立20周年記念	文部省説明【スポーツ行政の課題と関望】 佐々木正峰（文部省体育局長） 特別講演【スポーツで得た宝物】 原 説徳（NHKスポーツキャスター）	【21世紀社会と子どものスポーツ爆発】 ＜司会＞ 荒井貞光（広島市立大学教授） ＜発言者＞ 落合 優（横浜国立大学教授） 信藤利夫（財）日本体育協会スポーツ少年団部長） 大谷海一（神奈川県教育委員会生涯学習部スポーツ課長） 荻田正子（大阪府体育指導委員協議会副会長）	【テーマ】①地域におけるスポーツクラブの育成と体育指導委員の役割、②学校・家庭・地域が連携した子どものスポーツ活動（学校週5日制を視野に入れて） ＜人口20万人以上＞ ＜実践発表者＞ 柴田武志（神奈川県横浜市体育指導委員） 吉岡信太郎（東京都足立区体育指導委員） ＜助言者＞ 荒井貞光（前掲） 伊藤博二（埼玉県体育指導委員協議会会長） 風間勝也（千葉県教育委員会体育課長）	＜人口7万人以上～20万人未満＞ ＜実践発表者＞ 田中 正（海玉県深谷市体育指導委員） 市塚 誠（神奈川県逗子市体育指導委員） ＜助言者＞ 落合 優（前掲） 町田保夫（東京都体育指導委員協議会会長） 仲地 聰（東京都教育委員会スポーツ振興課長）	＜人口2万人以上～7万人未満＞ ＜実践発表者＞ 篠田武雄（千葉県八街市体育指導委員） 等藤宗信（神奈川県愛川町体育指導委員） ＜助言者＞ 佐藤則夫（前掲） 栗田高広（埼玉県体育指導委員協議会会長） 神原彰夫（栃木県教育委員会保健体育課長）	＜人口2万人未満＞ ＜実践発表者＞ 山口泰雄（神奈川県中井町体育指導委員） 増山健司（栃木県石橋町体育指導委員） ＜助言者＞ 荻田正子（前掲） 五味正夫（山梨県体育指導委員協議会） 小林計正（長野県教育委員会体育課長）	5004名 (118名)
36	H7.10.26～27	大阪府	大阪市・府立体育館／府立体育会館	全国体育指導委員連合設立20周年記念	文部省説明【スポーツ行政の課題と関望】 小林敏治（文部省体育局長） 特別講演【スポーツと私】 平尾誠二（ラグビー日本代表）	【21世紀に向けた生涯スポーツ振興と体育指導委員の役割】 ＜司会＞ 江刺正吾（奈良女子大学教授） ＜発言者＞ 島崎 仁（大阪教育大学教授） 原田宗彦（大阪教育大学教授） 福井静夫（大阪府体育指導委員協議会会長） 板倉脩子（広島県庄原市体育指導委員協議会副会長）	【テーマ】①地域におけるスポーツクラブの育成と体育指導委員の役割、②学校週5日制の拡充と子どものスポーツ活動 ＜人口10万人以上＞ ＜実践発表者＞ 明木地弥（大阪府茨木市体育指導委員） 高橋 武（滋賀県大津市体育指導委員） ＜助言者＞ 江刺正吾（前掲） 大辻利弘（兵庫県体育指導委員協議会会長） 横尾静夫（前掲）	＜人口6万人以上～10万人未満＞ ＜実践発表者＞ 吉村福昌（大阪府摂津市体育指導委員） 堀 義一（京都府舞鶴市体育指導委員） ＜助言者＞ 島崎 仁（前掲） 上西麻雄（奈良県体育指導委員協議会会長） 八幡 修（滋賀県教育委員会保健体育課主任体育係長）	＜人口2万人以上～6万人未満＞ ＜実践発表者＞ 篠田博道（千葉県八街市体育指導委員会会長） 紺野悦子（和歌山県有田市体育指導委員） ＜助言者＞ 原田宗彦（前掲） 鷹井 裕（京都府体育指導委員協議会会長） 嶋田良文（奈良県教育委員会保健体育課長） 嶋田俊宗（和歌山県教育委員会保健体育課長）	＜人口2万人未満＞ ＜実践発表者＞ 広瀬敏子（大阪府田尻町体育指導委員） 久保田國次（奈良県宇陀郡榛原町体育指導委員長） ＜助言者＞ 板倉脩子（前掲） 木村清衣雲（滋賀県体育指導委員協議会会長） 久 昭三（和歌山県体育指導委員連盟会長） 岡本忠行（京都府教育委員会保健体育課長）	4952名 (97名)
35	H6.11.24～25	広島県	広島市・県立総合体育館／メルパルクHIROSHIMA／グランドプリンスホテル／ANTOPIA ホテル／広島市青少年センター	全国体育指導委員連合設立20周年記念	文部省説明【スポーツ行政の課題と関望】 髙井 清（文部省体育局生涯スポーツ課長） 特別講演【スポーツと私】 衣笠祥雄（スポーツコンサルタント）	【これからの地域スポーツ振興を考える】 ＜司会＞ 杉山重利（島根大学教授） ＜発言者＞ 荒井貞光（広島市立大学教授） 赤松喜久（大阪教育大学助教授） 土居達一郎（広島県教育委員会教育部次長 兼 保健体育課長） 永澤 悦（福島県体育指導委員連絡協議会理事）	【テーマ】①余暇時間の増大と体育指導委員の役割、②ファミリースポーツの振興について ＜人口20万人以上＞ ＜実践発表者＞ 渡野高志（長崎県愛敷市体育指導委員） 宮定純子（広島県広島市体育指導委員協議会監事） ＜助言者＞ 杉山重利（前掲） 中河 実（山口県体育指導委員協議会会長） 渡横由彦（鳥取県教育委員会体育保健課長）	＜人口7万人以上～20万人未満＞ ＜実践発表者＞ 中村充子（山口県徳山市体育指導委員連絡協議会副会長） 熊本広太郎（広島県三原市体育指導委員協議会会長） ＜助言者＞ 永澤 悦（前掲） 谷谷高広（鳥取県体育指導委員協議会会長） 濱村悦己（山口県教育委員会体育保健課長）	＜人口2万人以上～7万人未満＞ ＜実践発表者＞ 鳥木千新子（鳥取県境港市体育指導委員） 板倉脩子（広島県庄原市体育指導委員協議会副会長） ＜助言者＞ 荒井貞光（前掲） 小南悦三（鳥取県体育指導委員協議会会長） 彦 達（岡山県教育庁体育保健課長代理）	＜人口2万人未満＞ ＜実践発表者＞ 熊野明美（鳥取県東出雲町体育指導委員協議会副会長） 岡島 美（広島県立田町体育指導委員会会長） ＜助言者＞ 市松喜久（前掲） 青野義昭（岡山県体育指導委員協議会会長） 須藤昌幸（鳥取県教育庁体育保健課長）	4236名 (90名)
34	H5.10.14～15	福島県	郡山市・郡山ユラックス／磐梯グランドホテル		文部省説明【スポーツ行政の課題と関望】 石川 明（文部省体育局生涯スポーツ課長） 特別講演【登山と私】 田部井淳子（登山家） 講義【地域特性を活かしたスポーツの振興】 野々宮徹（愛知教育大学教授）	【金曜時代のスポーツ振興を考える】 ＜司会＞ 田 琢郎（岡山大学教授） ＜発言者＞ 新谷隆一（福島大学教授） 浦井孝夫（筑波大学助教授） 鈴木 重（山形県教育庁保健体育課長） 高砂秀雄（岐阜県体育指導委員連絡協議会理事）	【テーマ】①学校週5日制と少年スポーツ、②余暇時間の増大と体育指導委員 ＜人口20万人以上＞ ＜実践発表者＞ 平塚和彦（福島県福島市体育指導委員） 宇佐和彦（秋田県秋田市体育指導委員協議会） ＜助言者＞ 田 琢郎（前掲） 大澤 靖（岩手県体育指導委員協議会会長） 加藤寅志（秋田県教育庁保健体育課長）	＜人口7万人以上～20万人未満＞ ＜実践発表者＞ 鶴川喜八郎（山形県米沢市体育指導委員会会長） 渡部孝幸（福島県会津若松市体育指導委員会副会長） ＜助言者＞ 高砂秀雄（前掲） 佐藤文彦（秋田県秋田市体育指導委員協議会会長） 江嶋義夫（宮城県教育庁保健体育課指導主事）	＜人口1万人以上～7万人未満＞ ＜実践発表者＞ 菊地昭人（岩手県大東町体育指導委員協議会会長） 木村洋子（福島県福町体育指導委員） ＜助言者＞ 浦井孝夫（前掲） 及川富司（宮城県体育指導委員協議会会長） 鈴木 電（前掲）	＜人口1万人未満＞ ＜実践発表者＞ 大山康男（秋田県河辺町体育指導委員会副委員長） 会田ツタ枝（福島県飯舘村体育指導委員） ＜助言者＞ 新谷隆一（前掲） 荒井 敏（山形県体育指導委員協議会会長） 及川光雄（山手県教育庁保健体育課主任指導主事兼 課長補佐）	4237名 (82名)
33	H4.11.11～12	愛知県	名古屋市・名古屋国際会議場		講話【スポーツ振興機構の課題と関望】 石川 明（文部省体育局生涯スポーツ課長） 特別講演【21世紀のキーワードは地域とスポーツに気づくこと】 野中とも上（ジャーナリスト） 講義【金曜時代に対応したスポーツ振興方策】 大橋美勝（岡山大学教授）	【高齢化・多様化するスポーツニーズと体育指導委員の役割】 ＜司会＞ 細川 磐（大阪体育大学教授） ＜発言者＞ 江刺正吾（奈良女子大学教授） 阿保榮行（東京外国語大学助教授） 浅井温夫（愛知県教育委員会スポーツ課長） 関野雅昭（香川県体育指導委員連絡協議会会長）	【テーマ】①高齢者スポーツの振興について、②学校週5日制と少年スポーツ ＜人口20万人以上＞ ＜実践発表者＞ 岩田康子（愛知県一宮市体育指導委員） 梅村敏行（愛知県豊田市体育指導委員） ＜助言者＞ 細川磐（前掲） 高砂秀雄（岐阜県体育指導委員連絡協議会会長） 安達忠勝（静岡県教育委員会保健体育課長）	＜人口7万人以上～20万人未満＞ ＜実践発表者＞ 梅原 敷（静岡県熱海市体育指導委員） 佐治文子（愛知県東海市体育指導委員） ＜助言者＞ 江刺正吾（前掲） 塩田祐天（愛知県体育指導委員連絡協議会顧問） 篠本直彦（三重県教育委員会保健体育課課長補佐）	＜人口3万人以上～7万人未満＞ ＜実践発表者＞ 鈴木寿子（三重県久居市体育指導委員） 白木匠司（愛知県東海市体育指導委員） ＜助言者＞ 阿保榮行（前掲） 芦澤正治（静岡県体育指導委員連絡協議会会長） 林 茂樹（岐阜県教育庁体育保健課長）	＜人口3万人未満＞ ＜実践発表者＞ 山岸昭晴（岐阜県上矢作町体育指導委員） 金田文子（愛知県設楽町体育指導委員） ＜助言者＞ 関野雅昭（前掲） 松井 久（三重県体育指導委員連絡協議会副会長） 浅井温夫（前掲）	4957名 (98名)
32	H3.11.20～22	香川県	高松市総合体育館		講話【スポーツ行政の課題と関望】 池見博昌 特別講演【私とオリンピック】 小谷実可子 講義【生涯スポーツのあゆみと関望】 野々宮徹（愛知教育大学助教授）	【21世紀に向けたスポーツの振興と体育指導委員の役割】	【テーマ】①高度化・多様化するスポーツニーズと体育指導委員の役割振興と体育指導委員の役割、②女性体育指導委員の組織化及び活動の活性化について ＜人口20万人以上の都市＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞	＜人口1万人以上～7万人未満の都市＞	＜人口1万人未満の町村＞	3542名
31	H2.10.30～11.1	山形県	天童ホスポーツセンター		講話【スポーツ行政の課題と関望】 前田安宏 特別講演【バレーボールと私】 三屋裕子（筑波スポーツ科学研究所主任研究員） 講義【ニュースポーツへの招待】 森 勝（青山学院大学教授）	【体育指導委員の組織的活動の活性化を目指して】	【テーマ】①21世紀に向けたスポーツ振興と体育指導委員の役割、②女性体育指導委員の組織化及び活動の活性化について ＜人口20万人以上の都市＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞	＜人口1万人以上～7万人未満の都市＞	＜人口1万人未満の町村＞	3128名
30	H1.10.4～6	石川県	金沢市・金沢市観光会館／県立社会教育センター／県社会福祉会館	体育指導委員の組織的活動の活性化	講話【スポーツ行政の今日的課題】 井上孝美（文部省大臣官房審議官） 特別講演【21世紀のスポーツ振興を望む】 岡野俊一郎（財）日本オリンピック委員会専務理事） 講義【楽しいスポーツ指導について】 落合 優（横浜国立大学助教授）	【生涯スポーツの一層の振興を目指して】 ＜司会＞ 細川 磐（大阪体育大学教授） ＜発言者＞ 大瀬 順（電気通信大学教授） 篠宮裕昭男（金沢大学医療技術短期大学部教授） 青木一三（前全国体育指導委員連合副会長） 荒木田裕子（前オリンピック・バレーボール選手）	【テーマ】①体育指導委員の組織的活動の活性化を目指して、②地域スポーツクラブ連合組織の育成と体育指導委員の役割について ＜人口20万人以上の都市＞ ＜実践発表者＞ 二階堂正吉（新潟県新潟市体育指導委員） 村木知夫（石川県金沢市体育指導委員） ＜助言者＞ 細川 磐（前掲） 岩島正敏（富山県体育指導委員協議会会長） 池田 清（新潟県教育委員会保健体育課）	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ ＜実践発表者＞ 柴田 寛（富山県高岡市体育指導委員） 山下敬吉（石川県小松市体育指導委員） ＜助言者＞ 落合 優（横浜国立大学助教） 青木一三（前掲） 菅木 孝（富山県教育委員会体育課長）	＜人口1万人以上～7万人未満の都市＞ ＜実践発表者＞ 山田亮二（福井県丸岡町体育指導委員） 高田直人（石川県穴水町体育指導委員） ＜助言者＞ 篠宮裕昭男（前掲） 福井敏雄（金沢大学教授） 青木一三（前掲） 荒木田裕子（前掲）	＜人口1万人未満の町村＞ ＜実践発表者＞ 青井義行（岐阜県川島町体育指導委員） 堀内 孝（石川県鳳至町体育指導委員） ＜助言者＞ 矢部俊夫（金沢大学教授） 小宮哲夫（福井県体育指導委員連絡協議会会長） 杉本康夫（石川県教育委員会体育課長）	3001名
29	S63.11.16～18	福岡県	福岡市・福岡サンパレス／福岡市庁舎／市民センター／市立体育市民センター	体育指導委員の効果的活動を求めて	講話【スポーツ行政の今日的課題】 坂元弘直（文部省体育局長） 特別講演【スポーツと人生】 山下泰裕（東海大学助教授） 講義【体育に期待される役割と貢献】 金野 豊（筑波大学教授）	【これからの生涯スポーツの振興を考える～21世紀を目指して～】 ＜司会＞ 團 琢郎（岡山大学教授） ＜発言者＞ 大谷善博（福岡大学教授） 金子公俊（大阪体育大学教授） 永島惇正（東京学芸大学教授） 中村 平（東京女子体育大学助教授）	【テーマ】①体育指導委員の組織的活動の現状について、②市（区）町村のスポーツ振興への体育指導委員の関与について、③今後の課題 ＜人口20万人以上の都市＞ ＜実践発表者＞ 平都茂雄（長崎県長崎市体育指導委員） 柿塚国隆（宮崎県宮崎市体育指導委員） ＜助言者＞ 中村 平（前掲） 玉城 浩（沖縄県体育指導委員協議会会長） 長崎武彦（熊本県教育委員会体育保健課長）	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ ＜実践発表者＞ 田村宏二（熊本県八代市体育指導委員） 福山時人（鹿児島県川内市体育指導委員） ＜助言者＞ 團 琢郎（前掲） 永井恒二郎（全国体育指導委員連合理事） 大熊保三（福岡県教育委員会体育課）	＜人口1万人以上～7万人未満の都市＞ ＜実践発表者＞ 山田亮二（福井県丸岡町体育指導委員） 高田直人（石川県穴水町体育指導委員） ＜助言者＞ 落合 優（横浜国立大学助教） 青木一三（前掲） 菅木 孝（富山県教育委員会体育課長）	＜人口1万人未満の町村＞ ＜実践発表者＞ 青井義行（岐阜県川島町体育指導委員） 堀内 孝（石川県鳳至町体育指導委員） ＜助言者＞ 矢部俊夫（金沢大学教授） 小宮哲夫（福井県体育指導委員連絡協議会会長） 杉本康夫（石川県教育委員会体育課長）	2975名
28	S62.9.9～11	北海道	札幌市中島体育センター	生涯スポーツの振興と体育指導委員の役割	講話【スポーツ行政上の今日的課題】 向井正剛（文部省体育局スポーツ課長） 【スポーツと人生～指導者との出会い～】 松本有夫（日本ラッシュ協会／興マイダ営業業務部クルートセンター） 講義【社会体育指導者の現状と今後の課題】 永島惇正（東京学芸大学教授）	【市町村のスポーツ振興と体育指導委員のかかわりを再考する】 ＜司会＞ 細川 磐（大阪体育大学教授） ＜発言者＞ 大瀬義輝（岡山大学教授） 落合 優（横浜国立大学助教授） 荒川 昇（千葉県教育委員会体育課長） 青木一三（全国体育指導委員連合副会長）	【テーマ】①体育の活動の現状について、②生涯スポーツ振興への取り組みについて、③今後の課題について ＜人口20万人以上の都市＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞	＜人口1万人以上～7万人未満の都市＞	＜人口1万人未満の町村＞	3352名 (101名)
27	S61.11.19～21	京都府	京都会館	生涯スポーツ活動の推進について	講話【スポーツ行政上の今日的課題】 國分正明（文部省体育局長） 【スポーツトレーニングの新しい道】 松田岩男（中京大学教授） 【21世紀におけるスポーツのあり方】 外山武比古（お茶の水女子大学教授）	【少年スポーツの育成と指導者の役割】 ＜司会＞ 梅村清弘（中京大学学長） ＜発言者＞ 島 直八（日本女子体育大学教授） 田口守陸（大阪体育大学教授） 藤井隆至（京都府教育委員会保健体育課長） 武藤芳照（東京大学教育学部助教授）	【テーマ】①少年スポーツ活動の推進、②親子スポーツ活動の推進、③高齢者スポーツ活動の推進 ＜人口20万人以上の都市＞ （第5分科会） ＜人口1万人未満の町村＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ 【実践研修】 1.レイングボーリング 2.ミニゲーム 3.グランドゴルフ 4.ミニバレーボール	＜人口3万人以上～7万人未満の都市＞ －	＜人口1万人以上～3万人未満の町村＞ －	2743名 (66名)
26	S60.11.20～22	沖縄県	沖縄県立勤労会館	生涯スポーツの推進	特別講演【21世紀におけるスポーツを考える】 坪野猛三（国際武道大学体育学部長） 【期待されるスポーツ指導者像】 鮎花寛章（順天堂大学教授／（財）日本陸上競技連盟専務理事）	【高齢者スポーツの推進】 ＜司会＞ 早川智大郎（鹿屋体育大学副学長） ＜発言者＞ 日丸哲也（岡山大学教授） 金子公俊（大阪体育大学教授） 斉藤敦二（静岡県教育委員会体育保健課長） 八代 勉（筑波大学教授）	【テーマ】①少年スポーツ活動の育成について、②婦人スポーツ活動の推進について、③高齢者スポーツ活動の推進について ＜人口20万人以上の都市＞ （第5分科会） ＜人口1万人未満の町村＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ 【実技研修】 1.ジョギング 2.ニューニュータ/近代玉種競技 3.グランドゴルフ 4.ゲートボール	＜人口3万人以上～7万人未満の都市＞ －	＜人口1万人以上～3万人未満の町村＞ －	2194名 (73名)
25	S59.11.20～22	山梨県	甲府市県民文化ホール	少年・婦人・中高齢者スポーツクラブの育成	講話【当面する体育、スポーツ行政上の課題】 吉村豊一（文部省体育局） 【現代社会におけるスポーツの意義】 江橋慎四郎（鹿屋体育大学教授）	【生涯スポーツの振興と指導者の役割（高齢者）】 ＜司会＞ 梅村清弘（中京大学学長） ＜発言者＞ 鈴木雄一郎（財）日本体育協会常務理事） 小口五郎（埼玉県教育委員会体育課長） 青木純一郎（順天堂大学助教授） 高橋真琴（十文字女子短期大学教授）	【テーマ】①少年スポーツクラブの育成について、②婦人スポーツクラブの育成について、③中高齢者スポーツクラブの育成について ＜人口20万人以上の都市＞ （第5分科会） ＜人口1万人未満の町村＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ 【実技研修】 1.グランドゴルフ 2.ローンボーリング 3.スポレック 4.ペタンク	＜人口3万人以上～7万人未満の都市＞ －	＜人口1万人以上～3万人未満の町村＞ －	1719名 (65名)
24	S58.11.17～19	鳥取県	鳥取市県民会館	生涯スポーツ活動の振興	講話【スポーツ行政上の課題】 吉村豊一（文部省体育局） 【スポーツのすすめ】 荻村伊智朗（財）日本卓球協会専務理事）	【生涯スポーツの振興を目指して】 ＜司会＞ 島崎 仁（大阪教育大学助教授） ＜発言者＞ 梅村清弘（中京大学学長） 金子公俊（大阪体育大学教授） 三ツ谷孝子（スポーツ評論家） 安田貞宗（候補市長）	【テーマ】①高齢者スポーツ活動の推進について、②少年スポーツ活動の推進について、③親子スポーツ活動の推進について ＜人口20万人以上の都市＞ （第5分科会） ＜人口1万人未満の町村＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ 【実技研修】	＜人口3万人以上～7万人未満の都市＞ －	＜人口1万人以上～3万人未満の町村＞ －	1531名 (58名)
23	S57.11.25～27	奈良県	奈良文化会館	少年・高齢者スポーツの振興	講話【当面する体育、スポーツ行政上の課題】 西崎清久（文部省体育局長）	【生涯スポーツの振興】 ＜司会＞ 島崎 仁（大阪教育大学助教） ＜発言者＞ 青山英雄（岡山大学教授） 梅村清弘（中京大学学長） 下条由紀子（日興ジンターズ福島長） 平井新一（宏都工教短期大学教授）	【テーマ】①高齢者スポーツ活動の推進について、②少年スポーツ活動の推進について、③地域スポーツクラブの育成と活動の充実について ＜人口20万人以上の都市＞ （第5分科会） ＜人口1万人未満の町村＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ －	＜人口3万人以上～7万人未満の都市＞ －	＜人口1万人以上～3万人未満の町村＞ －	1845名 (65名)
22	S56.11.25～27	群馬県	前橋市県民会館	高齢者スポーツの振興と地域スポーツクラブの育成	講話【健康、体力づくりとスポーツ】 青山英雄（岡山大学教授）	【高齢者スポーツの振興について】 ＜司会＞ 梅村清弘（中京大学学長） ＜発言者＞ 青山英雄（前掲） 鳥田 馨（筑波大学助教授） 高橋勇悦（東京学芸大学教授） 西村金一（長瀬風体育指導委員協議会会長）	【テーマ】①地域スポーツクラブの育成について、②高齢者スポーツの普及方策について、③スポーツ指導者の確保と活用について ＜人口20万人以上の都市＞ ＜実践発表＞ 小原弘川区体育指導委員） （第5分科会） ＜人口1万人未満の町村＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ －	＜人口3万人以上～7万人未満の都市＞ －	＜人口1万人以上～3万人未満の町村＞ －	1737名 (62名)
21	S55.11.27～29	島根県	松江市・県民会館	高齢者スポーツの振興と地域スポーツクラブの育成	【当面する体育行政上の課題について】 柳川覚治（文部省体育局長） 【青少年スポーツの今日的課題】 渋谷敏三（日本学校安全会理事長）	【高齢者スポーツの振興】 ＜司会＞ 杉山重利（文部省体育局スポーツ課専門員） ＜発言者＞ 青木一三（埼玉県体育指導委員協議会会長） 石川弘義（成城大学教授） 古藤高良（筑波大学教授） 小松八郎（熊本県体育指導委員協議会理事） 永江隆悦（松江市教育委員会体育課長）	【テーマ】①高齢者スポーツの普及振興について、②地域スポーツクラブの育成について ＜人口20万人以上の都市＞ （第5分科会） ＜人口1万人未満の町村＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ －	＜人口3万人以上～7万人未満の都市＞ －	＜人口1万人以上～3万人未満の町村＞ －	1577名 (60名)
20	S54.11.25～27	滋賀県	大津市県民会館	体育指導委員の役割都比公体育指導者の充実	講話【当面する体育行政上の課題について】 柳川覚治（文部省体育局長）	【子育ての中の基礎体力づくり】 ＜司会＞ 浦井孝夫（文部省体育局スポーツ課専門職員） ＜発言者＞ 岡野俊一郎（日本オリンピック委員会総務主事） 近藤充夫（東京学芸大学助教） 藤本浩之輔（大阪市立大学助教授） 鈴木 博（社）全国体育指導委員連合副会長） 伊東明一（大津市教育委員会体育課長）	【テーマ】①基礎体力づくりの推進と体育指導委員の役割、②地域スポーツクラブの育成と体育指導委員の役割、③社会体育指導者の指導体制の充実について ＜人口20万人以上の都市＞ （第5分科会） ＜人口1万人未満の町村＞	＜人口7万人以上～20万人未満の都市＞ －	＜人口3万人以上～7万人未満の都市＞ －	＜人口1万人以上～3万人未満の町村＞ －	1653名 (56名)
19	S53.11.16～18	栃木県	藤原町総合文化会館	体育指導委員の役割と公共体育施設の効力	【国の体育スポーツの振興方策について】 柳川覚治（文部省体育局長） 【これからの国民生活とスポーツ】 金野 豊（筑波大学教授）	【国民スポーツの振興方策について】 ＜司会＞ 戸村敏雄（文部省体育局スポーツ課長補佐） ＜発言者＞ 金野 豊（筑波大学教授） 島崎 仁（大阪教育大学講師） 荒口 昇（社）全国体育指導委員連合副会長） 進井茂次（栃木県体育指導委員連絡協議会長）	【テーマ】①基礎体力づくりの推進と体育指導委員の役割、②地域スポーツクラブの育成と体育指導委員の役割、③学校体育施設の開放とその有効活用に果たす体育指導委員の役割、④公共体育施設の望ましい運営のあり方 ＜人口20万以上の都市＞ ＜実践発表＞ 西村正次（大田区体育指導委員会長） （第5分科会） ＜人口1万人未満の町村＞	＜人口20万人未満～7万人以上の都市＞ －	＜人口7万人未満～3万人以上の都市＞ －	＜人口3万人未満～1万人以上の町村＞ －	1254名 (52名)
18	S52.11.4～4	宮崎県	宮崎市民会館	地域スポーツクラブ育成及び学校体育施設の開放と合理～その現状と今後の課題～	【地域スポーツの振興方策について】 柳川覚治（文部省体育局長）	【地域スポーツクラブの育成とその定着について】 ＜司会＞ 戸村敏雄（文部省体育局スポーツ課専門員） ＜発言者＞ 三好 泰（広島大学教授） 野間 優（宮崎県教育委員会保健体育課長） 鈴木利国（宮崎市体育指導委員） 沢登貞行（三重市体育指導委員協議会長） 高橋 章（日之影町体育指導委員）	【テーマ】地域スポーツクラブ育成及び学校体育施設の開放と活用～その現状と今後の課題～ ＜人口30万以上の都市＞	＜人口10～30万人未満の中都市＞	＜人口3～10万人未満の小都市＞	＜人口3万人未満の町村＞	1075名 (51名)
17	S51.9.10～11	長野県	戸倉町上山田中学校	スポーツ振興の現状	【スポーツ振興の現状と課題】 安東弯重夫（文部省体育局長）	【地域を基盤とするスポーツクラブの育成について】 ＜司会＞ 大木昭一郎（文部省体育局スポーツ課専門員） ＜発言者＞ 野間 優（宮崎県教育委員会保健体育課長） 堀 舞子（長野県長野市マックスバレーボール連盟理事長） 大竹 卓（埼玉県富士見町年の家次長） 金野 豊（筑波大学教授） 長谷谷みよ（青森市婦人団体連絡協議会会長）	【スポーツ施設の整備と有効活用について】	【スポーツクラブの育成と運営について】	【地域スポーツ者選者の確保と協力体制の確立について】	－	1043名 (44名)
16	S50.9.19～20	青森県	青森市商工会館	地域スポーツの現状について	【スポーツ振興の現状と課題】 望月 健一（文部省スポーツ課長）	【地域スポーツの進め方】 ＜司会＞ 金野 豊（筑波大学助教授） ＜発言者＞ 鳴島忠男（全国体育指導委員協議会理事長） 角田正久（全国都道府県体育主管課長協議会幹事長） 江橋慎四郎（東京大学教授） 小野三嗣（東京学芸大学教授（医博）） 谷谷みよ（青森市婦人団体連絡協議会会長）	【スポーツ施設の整備と有効活用について】 （第5分科会） 【対象に応じたスポーツ指導・スポーツ相談について】	【地域スポーツ指導者の確保と協力体制の確立について】 －	【スポーツクラブの運営とその育成について】 －	【地域スポーツ振興のプログラムについて】 －	850名 (59名)
15	S49.9.19～20	佐賀県	嬉野町・社会体育館	地域スポーツの振興と体育指導委員の役割	【今後における社会体育の考え方、進め方】 前田克明（城西大学学長）	－	【研究協議題】①地域におけるスポーツ施設の効果的活用について、②スポーツクラブの育成をめざした諸事業の企画、運営について、③地域スポーツ活動に適した指導者の発掘とその育成について ＜人口20万人以上の都市部会＞ ＜助言者＞本島夏（東京都体育指導委員協議会会長）	＜人口20万以下の都市部会＞	＜町村部会＞	－	1265名 (61名)
14	S48.11.7～9	三重県	伊勢市文化会館	地域スポーツの具体的な進め方	【地域、スポーツの振興と体育指導委員の役割】 渋谷敏三（文部省体育局長）	－	【研究協議題】①公共体育、スポーツ施設の効果的活用、②学校開放の具体的なすすめ方、③対象の多様性に応じたスポーツ教室の展開の仕方について、④指導体制の確立 ＜人口20万人以上の都市部会＞	＜人口20万以下の都市部会＞	＜町村部会＞	【施設見学】 二重県総合競技場	1729名 (75名)
13	S47.6.7～9	茨城県	日立市・市民会館	地域スポーツの振興と体育指導委員の役割	【現代社会とコミュニティの課題】 清水馨八郎（千葉大学教授）	－	【研究協議題】①地域スポーツ振興の鼓点づくり、②地域と職場との関係、③地域における行事、スポーツ教室、スポーツ相談などの開設、④指導体制の確立とこれ体育指導委員とスポーツ指導員、社会教育主事、社会教育指導員などの関係について ＜大都市＞ ＜助言者＞小田七郎（東京都体育指導委員協議会副会長）	＜中小都市＞	＜農山漁村＞	【実技研修】 バンボリコース／民謡コース／体力づくりのためのトレーニングコース／施設および実際活動の見学コース／のA～コースから一つを選ぶ	957名 (74名)
12	S46.8.24～26	千葉県	千葉市・市民会館	スポーツクラブの育成と体指の役割	【社会体育振興と今後の課題～とくにスポーツクラブと指導者の役割について～】 竹之下休蔵（東京教育大学教授） 調査報告【体育施設利用状況調査結果について】	－	研究協議 ①公共社会体育施設を中心とする体育、スポーツ活動の進め方について、②学校体育施設を中心とするスポーツクラブの育成について、③その他 ＜大都市＞ ＜助言者＞木下勝太郎（東京都体育指導委員協議会理事長）	＜中小都市＞

11	S45. 8.25～27	鹿児島県	鹿児島市県民会館	施設を中心とする体育指導委員の活動	【これからのスポーツ】 平　誠司(東京大学名誉教授) 【調査報告】(体育指導委員調査結果の報告) 調査報告(文部省) 市川進夫(全国体育指導委員協議会事務局長)	・いろ 「白取義輝(水俣市体育指導委員協議会会長) 「東京都千駄谷新山小学校における学校開放とその利用状況について」 鈴木了吉(中野区社会教育指導員) 三重県津市中央公民館における体育・スポーツ活動の指導について」 佐藤博三(津市教育委員会主事) 「串良町における体育・スポーツ活動の推進について」 北田陽利(鹿児島県串良町社会教育主事)	＜大都市＞	＜中小都市＞	＜農山漁村＞	【実際活動の研究】 荒良地区におけるスポーツ少年団の活動状況 堀江町における婦子スポーツ活動状況 平地地区における職場スポーツ活動状況 屋久町における老人スポーツ活動状況 給良町における夫人スポーツ活動状況	847名 (43名)
10	S44. 8.25～27	和歌山県	白浜町白浜観光会館	地域社会の変化に即応した体育、スポーツ指導	【都市化の進展とスポーツ】 磯村英一(東洋大学学長)	シンポジウム【今後の国民生活と体育・スポーツ】 ＜司会＞ 磯村英一(東洋大学教授) ＜発言者＞ 日高寺男(文部省社会教育局社会教育官) 建口昭一(経済企画庁総合開発局開発計画課長) 大井達夫(厚生省国立公園部計画課長) 川名俊次(建設省都市局公園緑地課長) 早川芳太郎(文部省体育局スポーツ課長) 本島寛(全国体育指導委員協議会副会長／東京都体育指導委員協議会会長) 【研究発表】 「地域住民のスポーツ活動と学校開放について」(大阪市) 「施設を中心とするスポーツグループの育成について」 沢張貞行(三重県体育指導委員会長) 「地域住民の体力つくり運動とその指導について」(大分県三重町) 「体育指導委員を中心とする指導体制の確立について」(和歌山県打田町)	研究協議題　①スポーツ施設の開発について、②地域住民のスポーツ活動と学校開放の推進について、③施設(学校施設を含む)を中心とするスポーツグループの育成について、④地域住民の体力つくり運動とその指導について、⑤体育指導委員を中心とする指導体制の確立について ＜大都市＞	＜中小都市＞	＜農山漁村＞	【見学】 梅紀青少年スポーツセンターとその活動状況の視察	720名 (74名)
9	S43. 8.30～9.1	岩手県	宮古市民会館	体育指導委員の使命と役割	【変革期における社会体育と体指の役割について】 竹之下休蔵(東京教育大学教授)	【研究発表】 「体育・スポーツの振興と体育指導委員の役割について」 大鹿富繁(福岡市教育委員会体育課長) 「体育・スポーツの振興と学校開放について」 高橋三郎(新潟県教育委員会保健体育課社会体育係長) 「青少年のスポーツ振興について」 小野寺秀夫(岩手県宮古郡教育事務所体育指導委員)	研究協議題　①体指の使命と役割について、②体指の具体的活動について、③地域や職場における関係団体との協力体制について、④その他 ＜大都市＞	＜中小都市＞	＜農山漁村＞	【実技研修】 民踊・フォークダンス 簡易スポーツ(主として硬技・バレーボール) 壮年体力テストの実習 対象に応じた体操の指導	502名 (60名)
8	S42.10. 2～4	長崎県	長崎市民会館	体育指導委員の役割	【諸外国におけるスポーツ活動の現状】 本本義彦(全国体育指導委員協議会会長／日本体育大学学長／元東京都体育指導委員協議会会長) 【研究発表】 地域における体力づくり運動の推進について」 川口光吉(長崎県長崎竹若琴海村体育指導委員) 「学校体育施設について」 吉田達夫(名古屋市教育委員会社会教育部スポーツ課長)	研究協議題　①地域住民のスポーツに対する欲求とその指導計画について、②スポーツ集団の組織化について、③学校体育施設の活用について、④体力つくり運動と体力テストの実施効について、⑤体育指導委員の研究活動について ＜大都市＞	＜中小都市＞	＜農山漁村＞	【実技研修】 長崎国体体操 民踊(ふらふら節) バレーボール(参加都道府県代表の熟戦)	635名 (63名)
7	S41. 8. 8～10	福井県	福井市県民会館	スポーツ活動と施設の効果的活用	特別講演【現代生活とスポーツ】 大森信泉(元早稲田大学総長) 【わが国スポーツ振興の重点施策について】 都右清悦(文部省体育局長) 【社会体育指導者の役割について】 磯村英一(都立大学教授)	シンポジウム【現代生活とスポーツについて】 磯村英一(東洋大学教授) 石橋宏二(NHKテレビディクター) 川本信正(スポーツ評論家) 矢口光子(農林省生活改善課長) 金野　豊(文部省スポーツ課専門委員) 倉藤信一(県スポーツ少年団副本部長) 【研究発表】 「スポーツ施設の活用について」外山三郎(柏崎市体育課長) 「地域ぐるみのスポーツ活動について」艶田与吉郎(金沢市長) 「婦人のスポーツ活動について」金藤隆子(福井県大野市)	【体力づくりの運動の進め方について】 【スポーツ活動の見学】 ・二日目の宿泊地は太平寺、雲水の厳しい指導も今は懐かしい。 恵伊セシキ工業のスポーツ活動見学(福井市) 青少年スポーツ活動(丸岡市) 婦人スポーツ活動(金津市)	【スポーツ施設の活用について】 －	【青少年のスポーツ活動の普及と組織化について】 (都市部)(農村部) －	【婦人のスポーツ活動について】 (都市部)(農村部) －	606名 (70名)
6	S40.8.11～13	埼玉県	川越市文化会館	地域スポーツ振興における体育指導委員の役割	記念講演【科学と人生】 柳岡貞夫(埼玉大学学長) 【体育行政上の諸問題】 西田　剛(文部省体育局長)	【研究発表】 「中小企業の勤労青少年スポーツ活動」高橋常明(神奈川県厚子市体育指導委員) 「地域スポーツ活動の組織」青木一三(埼玉県春日部市体育指導委員) 「婦人のスポーツ活動」向井藤正(富山県礪波市体育指導委員) シンポジウム【地域スポーツの飛躍的発展のため体育指導委員の任務】 ＜司会＞ 永野　豊(九州大学助教授) ＜発言者＞ 磯田賢二(埼玉県体育指導委員) 渡辺(岐阜県体育指導委員) 渡辺正利(千葉県体育指導委員) 森田　進(日本体協・スポーツ少年団) 菅原　礼(教育大学助教授)	＜教育委員会関係者＞ 【スポーツ活動の見学】 川越市・大東地区ほか 所沢市・柳瀬地区ほか 東松山市・デーゼル器機松山工場ほか	＜勤労青少年部会＞	＜スポーツの組織化＞	＜婦人スポーツ＞	696名 (66名)
5	S39. 7.15～17	大分県	大分市県民会館	地方スポーツ振興と体育指導委員の役割	【体育行政上の諸問題について】 前田光明(文部省体育局長) 【日本人の体力と体質について】 天田芳男(熊本大学体質医学研究所教授)	－	＜教育委員会関係者＞ 【体育指導委員の活動を促進するために、社会教育関係団体との連携をどのようにするか。また体育指導委員の任務およびその分担をどのように定めているか】 (第5分科会) ＜スポーツ施設＞ 【スポーツ施設を充実するため、公有地、その他未利用地等の活用をどのようにしているか】	＜勤労青少年部会＞ 【中小企業に働く青少年のスポーツ活動を促進するために事主、関係団体および職関との連携をどのようにするか。また、スポーツ活動の組織と活動内容をどのようにするか】 (第6分科会) ＜オリンピック運動＞ 【オリンピックを目前にひかえ、住民のスポーツに対する関心の高まりを地域スポーツ振興にどのように生かし、永続させるか】	＜スポーツの組織化＞ 【スポーツ関係団体との連携を密にして、またスポーツ教室との関連をもって、少年のスポーツクラブの育成および活動内容をどのようにするか】 【スポーツ活動の見学】 大分市坂ノ市地区	＜婦人スポーツ＞ 【家庭くるみのスポーツ活動は、どのように進めているか。また活動内容をどのようにするか】 －	600名 (40名)
4	S38. 9.21～23	静岡県	沼津市沼津市公会堂	地域スポーツクラブの育成	【体育行政の諸問題について】 前田光明(文部省体育局長) 【社会学的に見たスポーツの意義】 磯村英一(東京都立大学教授) 【オリンピック東京大会を迎えるに当り体育に望む】 本本義彦(日本体育大学学長／全国体育指導委員協議会会長／東京都体育指導委員協議会会長)	－	＜指導組織部会＞ 【地域社会の特性に応じた指導組織および年間プログラムをどのようにするか】 (第5分科会) ＜施設部会＞ 【学校施設および運動広場の活用をどのようにするか】	＜勤労青少年部会＞ 【中小企業に働く青少年のスポーツ活動を促進するために福備主や県活連合会等との連携方法およびプログラムをどのようにするか】 (第6分科会) ＜オリンピック＆地域スポーツ部会＞ 【オリンピックを迎えるにあたり、オリンピック精神を地域スポーツ活動にどのようにいかし、またそれを永続させるか】	＜家庭婦人部会＞ 【家庭婦人のスポーツ活動への進入とそのプログラムをどのようにしたらよいか】 【スポーツ活動見学】 沼津市社会体育の実状発表 沼津第四校区祭について 沼津第四校区祭見学	＜スポーツクラブ部会＞ 【少少年スポーツクラブの育成をどのようにしたらよいか】 －	658名 (71名)
3	S37. 8.23～25	大阪府	大阪府立女子部会館	スポーツ振興と体育指導委員の任務	【スポーツの現代的課題】 平沢和重(NHK解説委員) 【体育行政の諸問題】 西田　剛(文部省体育課長) 【スポーツ活動の振興について】 西田豊介(文部省体育官) 【オリンピック東京大会について】 佐々木吉蔵(文部省スポーツ課長)	－	＜スポーツ振興計画部会＞ 【地域社会の特性に即したスポーツ振興計画をたてるにはどのようにすればよいか】 (第5分科会) ＜スポーツ施設部会＞ 【学校施設の開放等施設の効果的利用促進をはかるにはどのようにすればよいか】	＜勤労青少年部会＞ 【中小企業で働く青少年のスポーツ振興はどのようにすればよいか】 【スポーツ活動見学】 ・豊会場 学校開放"スポーツ教室"五ヶ丘地区 健康を守る運動"体ケラス"金岡公園プール 少年団ならびに少年育成諸活動	＜家族のスポーツ部会＞ 【家族を中心としたスポーツ振興はどのようにすればよいか】 －	＜地域青少年部会＞ 【各種青年団体のスポーツ活動を活発にするにはどのようにすればよいか】 －	633名 (23名)
2	S36. 7.24～26	群馬県	前橋市県民会館	体育指導委員組織の強化、拡充	【体育振興の現代的意義】 森戸辰男(広島大学学長) 【スポーツ振興について】 西田　剛(文部省体育課長)	－	①体育指導委員組織(全国、地方)の強化、拡充をどのようにするか。 ②昭和36年度事業計画をどうするか ③広報活動をどのようにおこなったらよいか (第5分科会) ①体育施設の望ましい管理運営の仕方と効果的利用法 ②学校開放による学校体育施設の利用をどうしたらよいか ③体育施設、設備の整備をはかるためにはどうしたらよいか。また、水泳プール等の施設のつくり方	①体育指導委員はどのような役割を果たすべきか ②他団体職関との連絡調整をどのようにすればよいか ③体育指導委員の設置に関する条例、規則事項(人数、任期、報酬等)について、どのような問題があるか (第6分科会) ①のぞましい野外活動の進め方はどうしたらよいか ②野外活動の施設の整備およびその管理運営などのようにすればよいか ③事故対策をどのようにすればよいか	①都市における体育スポーツの振興計画をどのように考えたらよいか ②振興計画の作成、及びその実施に当っては、他の官庁、諸団体との連絡調整をどのようにしたらよいか ③中小企業に働く青少年の体育振興を、どうしたらよいか 【樺名高原学校見学】	①農村におけるスポーツ振興計画をどのように考えたらよいか ②振興計画の作製およびその実施にあたっては、他の官庁、団体との連絡調整をどのようにしたらよいか ③農村の実情に即した体育、スポーツ行事の実施はどうしたらよいか －	448名 (16名)
1	S35.12.20	東京都	港区虎ノ門共済会館	体育指導委員の制度と社会体育振興の方策	【特別講演】 小川和矢(日本放送協会解説委員)	＜全体協議＞ 1.体育指導委員制度の法制化と充実について 2.国民体育施設などに市民体育館および市民プールの整備充実について 3.スポーツ教室等青少年を中心とした体育の普及奨励について 4.体育団体に対する助成について 5.オリンピック東京大会の完全実施について 6.体育振興法の制定促進について	－	－	－	－	1200名 (56名)
	S32. 4.25 S33.12. 8～10 S35.12. 2		文部省第144号文部事務次官福田清助氏上りの通達で全国ほぼ2万名の体育指導委員が任命された。東京都は1500名(男子421名女子29名)である。 全国体育研究集会を国立競技場及び文部省に於て実施。各都道府県より職員1名体指2名の計3名、都から榎本氏外9名が参加した。 全国組織結成準備委員会を設置								